

(様式3-1) 研究研修活動記録票(研究会、研修会開催又は参加に要する経費)

No.1

嬉野市議会議員

水山 洋輔

開催月日	令和5年10月10日(火)～10月12日(木)		
開催時間	10日(12時30分～17時)、11日(9時25分～17時)、12日(9時25分～12時)		
開催場所	滋賀県大津唐崎2丁目13-1		
主催者	公益財団法人全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所		
研修会等の名称	令和5年度市町村議会議員研修[3日間コース]「人口減少社会における議会の役割」		
講師等の氏名等	武庫川女子大学経営学部教授 金崎健太郎氏、寝屋川市長 広瀬慶輔氏、千葉大学大学院社会科学研究院教授 倉阪秀史氏、明治大学政治経済学部教授 牛山久仁彦氏		
内容・結果等	【講義】： 地方行政の現状と課題～2040年を見据えて～		
	【講義】： 地方行政の現状と課題～2040年を見据えて～		
	講 師： 武庫川女子大教授 金崎氏		
	【講義】： 子育て世代に「選ばれるまち」となるために		
	講 師： 寝屋川市長 広瀬氏		
	10月11日【講義】： わがまちのありたい姿(ビジョンを考える)		
	講 師： 千葉大学教授 倉阪氏		
	10月12日【講義】： 人口減少社会における議会の役割		
	講 師： 明治大学教授 牛山氏		
	「議員と語ろう会」などで出てきた意見をしっかりと議会において取り組んで行くことの		
上記活動に要した経費	経 費 の 内 容	支 払 先	金 額 (円)
	会場費		
	講師謝礼		
	出席者負担金	全国市町村国際文化研究所	10,200
	会費		
	旅費	九州旅客鉄道株式会社	34,630
	振込手数料	佐賀銀行塩田支店	550
			*
	合 計		45,380

(様式3-1) 研究研修活動記録票(研究会、研修会開催又は参加に要する経費)

No.1

嬉野市議会議員

水山 洋輔

開催月日	令和5年10月10日(火)		
開催時間	13時～15時35分		
開催場所	滋賀県大津唐崎2丁目13-1		
主催者	公益財団法人全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所		
研修会等の名称	令和5年度市町村議会議員研修[3日間コース]「人口減少社会における議会の役割」		
講師等の氏名等	武庫川女子大学経営学部教授 金崎健太郎氏		
内容・結果等	【講義】： 地方行政の現状と課題～2040年を見据えて～		
	内容： 日本の人口推移について戦後から現在まで将来どのような年齢構成になるのかを学ぶ。2040年をピークに65歳以上が全人口の35%となる。総人口は徐々に減少し2070年には総人口が8700万人の想定(厚労省HP資料)65歳以上の人口が約39%になる。東京一極集中は変わらず、地方では地域間での人口の取りあい(社会増減)により、地域間格差が広がり小規模自治体から課題が出てくる。町の機能などで選ばれる。		
	人口減少による人口構成の変化に対する社会の仕組み(制度)が合っていない。		
	まとめ： 人口減少と高齢化により公共サービスの機能低下などへの取り組みとして、自治体は公共私相互の協力関係を構築するためのプラットフォームビルダーへの転換が必要との事。人口減少による人手不足等にも対応が必要となるため、DXの進展を踏まえた対応と地方公共団体相互間の連携・協力が必要と学んだ。		
上記活動に要した経費	経費の内容	支払先	金額(円)
	会場費		
	講師謝礼		
	出席者負担金		
	会費		
	旅費		
	旅費		
	合計		0

(様式3-1) 研究研修活動記録票(研究会、研修会開催又は参加に要する経費)

No.1

嬉野市議会議員

水山 洋輔

開催月日	令和5年10月10日(火)		
開催時間	15時50分～17時		
開催場所	滋賀県大津唐崎2丁目13-1		
主催者	公益財団法人全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所		
研修会等の名称	令和5年度市町村議会議員研修[3日間コース]「人口減少社会における議会の役割」		
講師等の氏名等	寝屋川市長 広瀬慶輔氏		
内容・結果等	【講義】： 子育て世代に「選ばれるまち」となるために		
	内容:寝屋川市は万博前後の15年間で急激に人口が増えた市であり高齢化が30%を超えて		
	いる。公共施設を同時期に建設しているため50年超が多い。ソフト面:市の得意分野(子育て環境		
	学校・学力、いじめ対策)に力を注ぐ。若い子育て世代に選んでもらう取組。ハード面:担税力の		
	ある若い子育て世代向けの政策としてJR寝屋川公園駅近くに小中一貫校建設中。		
	校舎の設計にこだわる(的確なマーケティングと投資)。市内に点在する公共施設を寝屋川駅		
	周辺に集中させる。市内には大規模開発ができる用地がないため、民間施設を利用した施設		
	集約(図書館)。市役所の管理職昇進の条件(部課長)として関西学院大学のMBAを取得を		
	するようにした。狙いはマーケティングを理解するとともに持続可能な競争優位性を根付かせる。		
	まとめ : 経営学的な観点からの的確な投資と職員へのMBA取得など、総合的に自治体を強く		
「議員と語ろう会」などで出てきた意見をしっかりと議会において取り組んで行くことの			
ブランディングを市民プライドと考え市民の満足度を上げる投資や開発をされていると感じた。			
上記活動に要した経費	経費の内容	支払先	金額(円)
	会場費		
	講師謝礼		
	出席者負担金		
	会費		
	旅費		
	旅費		
合計		0	

(様式3-1) 研究研修活動記録票(研究会、研修会開催又は参加に要する経費)

No.1

嬉野市議会議員

水山 洋輔

開催月日	令和5年10月11日(水)		
開催時間	9時25分～17時		
開催場所	滋賀県大津唐崎2丁目13-1		
主催者	公益財団法人全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所		
研修会等の名称	令和5年度市町村議会議員研修[3日間コース]「人口減少社会における議会の役割」		
講師等の氏名等	千葉大学教授 倉阪秀史氏		
内容・結果等	【講義】:わがまちのありたい姿(ビジョン)を考える		
	内容 : 人口減少や高齢化が進行する社会やカーボンニュートラルの取組みなど		
	長期的な対応が必要になるため自治体にはバックキャスティング型の政策形成が必要。		
	未来カルテとは、自治体別に現状の傾向のまま2050年まで続いた場合にどのような		
	社会構造になるのかを人口・産業・教育・医療・住宅・廃棄物・エネルギー・財政などの分類に		
	分けてグラフ化し将来に対する「気づきのための予想」をする。グループワークでは		
	未来カルテを使い指定された自治体について課題と提言を出し合いグループ毎に		
	発表を行った。		
	まとめ : 未来カルテを使ったグループワークについては、現状のデータを基に先の未来を		
	ある程度の範囲で数字として予測・検証することができた。未来カルテを中学生や地域住民		
「議員と語ろう会」などで出てきた意見をしっかりと議会において取り組んで行くことの			
したいと思う。			
上記活動に要した経費	経費の内容	支払先	金額(円)
	会場費		
	講師謝礼		
	出席者負担金		
	会費		
	旅費		
	旅費		
合計		0	

(様式3-1) 研究研修活動記録票(研究会、研修会開催又は参加に要する経費)

No.1

嬉野市議会議員

水山 洋輔

開催月日	令和5年10月12日(木)		
開催時間	9時25分～17時		
開催場所	滋賀県大津唐崎2丁目13-1		
主催者	公益財団法人全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所		
研修会等の名称	令和5年度市町村議会議員研修[3日間コース]「人口減少社会における議会の役割」		
講師等の氏名等	明治大学教授 牛山 久仁彦氏		
内容・結果等	【講義】：人口減少社会における議会の役割		
	内容：地方自治体において、現場感覚で理解することが重要。人口減少などにより		
	従来の枠組みが大きく変化・転換し先行き不透明な状況が生まれてくる。地方分権の		
	進展により①首長権限の強化②議会の条例制定権の拡大を示された。①については		
	議会として「自治体行政の透明性確保と説明責任の向上を追求」例として、会議録の公開、		
	議案に対する情報要求、広報の充実などを挙げられた。②については、「議会の政策立案		
	能力の向上・審議充実化」例として、情報公開条例や空き家対策など自治体から始まった		
	取り組みがある。自治体だからこそ地域の実情に即した議会のあり方を住民との合意形成		
	の中で示すことが必要。若者への政自への参加促進シチズンシップ教育が必要。		
	まとめ：議会から始まる取組や条例などの例を学ぶことができた。本市においても		
「議員と語ろう会」などで出てきた意見をしっかりと議会において取り組んで行くことの			
重要性と議員としての責任を感じた。			
上記活動に要した経費	経費の内容	支払先	金額(円)
	会場費		
	講師謝礼		
	出席者負担金		
	会費		
	旅費		
	旅費		
	合計		0